

青垣生涯学習センター 開館 10 周年



11月24日に、青垣生涯学習センターは開館10周年を迎えます。今月号は、センター内各施設の10年間と、10周年を記念したイベントを紹介するとともに、各施設のさまざまな事業についても紹介します。

青垣生涯学習センター 10年の歩み

年月日	出来事
平成16年 11月24日	青垣生涯学習センター開館
平成18年 9月17日	田原本町合併50周年式典を開催
平成20年 4月23日	図書館が「平成20年度子ども読書活動優秀実践図書館」として文部大臣表彰を受賞
平成23年 7月25日	唐古・鍵考古学ミュージアム内に田原本ギャラリー開設
11月21日	皇太子殿下が唐古・鍵考古学ミュージアムをご視察
平成24年 6月9日	図書館にふるさと図書コーナー開設
11月18日	古事記1300年紀事業記念フォーラム開催
平成25年 3月1日	青垣生涯学習センター南東に駐車場を増設
平成26年 1月7日	公民館と弥生の里ホールに奈良電子自治体共同運営サービスを導入
11月24日	青垣生涯学習センター開館10周年

生涯学習と地域活動の拠点として誕生し10年

青垣生涯学習センターは、平成16年11月24日に開館しました。

文化施設の充実を望む声にこたえ、住民一人ひとりが個性豊かで生きがいのある人生を送るための生涯学習の拠点として、そして、地域活動のさらなる活性化を図るために建設されました。

さまざまな施設が一体となった複合施設

生涯学習の場としての公民館。講演会など多目的に利用できる弥生の里ホール。町の歴史に触れることができる唐古・鍵考古学ミュージアム。

多くの人が本に親しめる図書館。これらが一体となった複合施設で、文化祭をはじめとしたイベント、文化活動の場として親しまれています。

10 周年記念イベント

宝くじ まちの音楽会
～心のふるさとを求めて～

日時

平成 27 年

1 月 18 日(日)

開場…午後 5 時 30 分

開演…午後 6 時

出演

岩崎宏美さん

ゲスト

宗次郎さん

(オカリナ奏者)

主な予定曲目

岩崎宏美さん…聖母たちのララバイ・思秋期・

始まりの詩あなたへ

宗次郎さん…天空のオリオン・ふるさと

※町のコーラスグループとの共演もあります。

入場料 2,000 円 (当日券 2,500 円)

11 月 23 日(日)午前 9 時から販売します。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※前売りチケット完売の場合、当日券は販売
しません。

※チケットの購入は 1 人につき 5 枚までです。

入場券発売場所 (午前 9 時～午後 5 時)

青垣生涯学習センター総合受付

(月曜日は休み。月曜日が祝日の場合は翌日
が休み)

☎ 生涯教育課 ☎ 32-6191

2・3 月にも記念イベントを予定していま
す。詳細は後日広報紙に掲載します。



全席指定



多様なニーズに応えられる施設

公民館内には、音楽スタジオをはじめ、美術室や工作室などさまざまな部屋があり、多様化する学ぶ意欲やニーズに応えられるようになっていきます。弥生の里ホールは、座席を収納するなど座席数を変えることで、コンサートや展示会など、幅広い形で利用することができます。

生涯学習や文化活動を支援

住民の皆さんが学びたいときに学

利用がより便利に

平成 26 年 1 月 7 日に、奈良県電子自治体共同運営サービスを導入しました。公民館の施設の仮予約を、パソコンや携帯電話からできるようにしました。(弥生の里ホールは空き状況の閲覧のみ可能です)

べるよう、公民館学習などの教室や講座を開設しています。
また、文化団体など住民の文化的な活動を支援し、文化振興に努めています。

人が集い、笑顔あふれる施設に

生涯教育課長 山岡佐規子

「立派な施設やなあ。本
当に町立ですか」初めて訪
れた人から驚きと賞賛の声
を耳にします。県内の中央
に位置する利便性から町外
の人の利用も多く、ホール
と公民館では年間 10 万人を
超える利用があります。

生涯教育課では、住民の
皆様のご理解やご支援を
いただき、数多くの事業を
展開してまいりました。

公民館学習では小学生か

ら高齢者までを対象に、年間 30 を越
える講座や教室を開催しています。

ホールは、町主催の講演会やイベン
トの他、詩吟やカラオケ、舞踊など
自主的な発表の場として多くの人に
利用されています。開館 10 周年記念
イベントとして岩崎宏美さんと町の
コーラス隊の皆さんによる音楽会を
開催します。多くの人のご来場をお
待ちしております。

10 周年を 1 つのステップとし、町
民が気軽に集い、学習や趣味を深め
ることができる地域に根ざした学習
拠点として、更なる充実を図ってま
います。

公民館・弥生の里ホール

唐古・鍵考古学ミュージアム



町の歴史に親しめる施設

このミュージアムは、日本を代表する弥生時代の環濠集落「唐古・鍵遺跡」の出土品を中心に、約1000点の展示品が並びます。弥生時代のあらゆる遺物がそろっていること、大半が実物資料であることが大きな特徴です。

考古資料が単に展示されているというのではなく、展示品を通して来館者が「知る・学ぶ」という視点で、考古「学」ミュージアムの名称がつ

けられています。

展示室は3部屋で構成され、第1室・第2室は唐古・鍵遺跡の環濠の外郭と内部をイメージし、それらに関する遺物を展示しています。

なかでも「楼閣が描かれた土器片」や「翡翠勾玉2点を納めた褐鉄鉾容器」、「鶏頭形土製品」など我が国唯一の資料が多くあり、目を引きます。第3室は、考古資料を通して田原本町1万年の歩みを見ることが出来ます。

また、展示室では展示ボランティアガイドの案内を受けることができ、展示品について詳しく知ることが出来ます。

より歴史を学べるように

ミュージアムでは常設展示だけでなく、県内の弥生遺跡や町内の遺跡を紹介する企画展を毎年開催しています。

その他にも、講演会や、体験学習として勾玉づくりなどを実施しています。

夏季には節電対策の一環として無料で観覧できるようにし、気軽に来館できる施設になっています。

史跡公園と共に弥生情報を発信

文化財保存課長 藤田三郎

唐古・鍵遺跡や弥生時代について、学びたい人や考古学に親しんでおられる皆さんには待ちに待ったミュージアムの開館でした。小さな展示室に、唐古・鍵遺跡のエッセンスを詰め込むにはかなり苦労しましたが、2000年前の実物を間近に見て弥生時代の技術や文化の高さを来館者に知っていただけることは大変うれしく思います。

唐古・鍵遺跡の発掘調査は、開館以降も実施しており、新たな情報や研究成果が出てきています。また、唐古・鍵遺跡の出土品は膨大で、展示品はその中のごくわずかでです。これらの最新情報や埋もれた資料を展示に生かして、さらに多くの人に弥生時代のすばらしさを伝えていきたいと考えています。

また、唐古・鍵遺跡では、平成30年4月に史跡公園が開園予定です。公園とミュージアムの両者で、さまざまな弥生イベントを企画し、弥生の情報発信基地になるよう目指していきたいと思えます。

10周年記念イベント

講演会・シンポジウム 「ヤマト王権はいかにして始まったか Part. II」

日時 **11月22日**(土)

午前10時～午後4時30分(開場=午前9時～)

場所 青垣生涯学習センター弥生の里ホール

内容 詳細は広報9月号をご覧ください

定員 740人(先着順)

資料代 500円(当日徴収)

申込方法 往復ハガキに次の事項を記入し申込先へ。(応募は1人1枚)

▼往信の裏面…郵便番号・住所・氏名・電話番号
▼返信の表面…郵便番号・住所・氏名

※返信ハガキが参加証になりますので、当日持参してください。

●申込先 田原本町教育委員会事務局生涯教育課「ヤマト王権はいかにして始まったか Part. II」係(〒636-0247/田原本町阪手233-1 田原本青垣生涯学習センター内)

10 周年記念イベント

こぶたの人形を作って遊ぼう

かわいいぶたの親子の人形を作りませんか？

軍手で作るととても簡単な人形です。



日時

平成 27 年

2 月 19 日(木) 午前 9 時 30 分～ 11 時 30 分

講師 矢野正枝さん(元国立市立図書館司書)

対象 大人

定員 20 人(申込順)

材料費 200 円

※場所・申込開始日については、後日広報紙に掲載します。

☎ 図書館 ☎ 32-0262

ゆったりと読書を楽しめる空間

館内には、ソファ席や個人席を多く配置してあり独立性が確保されているため、ゆつくりと読書を楽しんでいただけます。

児童書から一般書まで幅広い分野の図書を取りそろえ、唐古・鍵遺跡などの考古学関連図書を集めた「郷土資料コーナー」、町ゆかりの太安万侶が編纂した古事記に関する本を集めた「ふるさと図書コーナー」などを設置しています。

開館当初の蔵書冊数は約 13 万冊でしたが、現在では約 20 万冊に増え、より多くの本に触れていただくことができるようになりました。

幼いころからの読書習慣を

平成 18 年度から、保健センターが行っているブックスタート事業に職員が参加しています。この事業は 4 カ月児健診の際に、絵本を手渡し赤ちゃんと絵本をつなぐきっかけをつくるものです。

また、第 1・2・3 土曜日には、田原本おはなし会と共同して、3 歳以上の子どもを対象としたおはなし会を開催しています。

平成 20 年 4 月には、子どもの読書を推進する活動が認められ「子ども読書活動優秀実践図書館」として文部大臣表彰を受けました。

すべての人が本に親しめるように

視覚に障がいのある人にも、本に親しんでもらえるように、大活字本や朗読 CD の他、ボランティアグループによって制作された点字付き布絵本や音訳広報たわらもとを提供しています。

皆さんの思いに応え続ける施設

図書館管理係長 澤田糸美

新たに図書館が開館して 10 年を迎えました。開館準備中、どんな図書館にすれば利用者に喜んでもらえるのか、どんなサービスが新たに提供できるのかと試行錯誤を重ねましたが、開館してみれば多くの利用者に支えられ、今では「県下有数の図書館」と評価していただけるようになりました。

新たなサービスであるインターネットでの予約・延長や DVD の館内視聴も好評で、多くの人に利用していただいています。

また、利用者の声を受け、田原本駅前と笠縫駅前に本の返却ポストを新たに設置するなど、図書館は常に成長を続けています。これからも、皆さんからアドバイスや叱咤激励の言葉をいただきながら「知りたい」「調べたい」「楽しみたい」に応えられるよう、資料を収集し、サービスの充実を図っていきます。

図書館は、年齢・性別を問わず、誰でも自由に利用できる施設です。スタッフ一同、皆さんのご来館を心よりお待ちしております。